

実務経験証明書の書き方：認定申請（電気主任技術者免状取得者の場合）

× 申請前相談受付番号記入欄

実務経験証明書

氏名・フリガナ・住所は、「住所、氏名及び生年月日を確認するのに足りる書類」と同じ内容を記入してください。

いわゆる「外字」は、簡単な漢字に置き換えて記載することもできます。

生年月日は、「住所、氏名及び生年月日を確認するのに足りる書類」と同じ内容を記入してください。

フリガナ	デンキユウ コウイチ	生年月日	昭和44年1月1日
氏名	電球 光一		
住所	〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号 (電話 048-830-8435)		

日中、連絡のできる電話番号を記入してください。

現在の勤務先の名称及び所在地	名称	輝々電機株式会社 (電話 048-***-****)
	所在地	〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3丁目5番8号

(注意点)
この記入例は、あくまでも一例です。実務経験の内容に関する疑問は、積極的に申請前相談を利用して解消してください。

実務経験の期間及び内容

勤めている(務めていた)事業者	期間	従事した実務の内容
輝々電機(株) 本社設備課	H18年9月11日	第3種電気主任技術者免状取得
xx不動産(株) さいたまビル	H18年10月1日～現在	*記入例その1 左記期間中、自家用電気工作物約30件の現場を担当した。電気主任技術者の監督・指導の下、電気保安規程に基づき、受電設備、負荷設備の検査・点検に従事した。 また、当該電気設備の新設及び変更の工事に際しては、これに立ち会い、電気設備基準に適合するよう指導し、電気工作物の維持、管理、運用に努めた。
	H18年10月1日～現在	*記入例その2 ビル管理会社等の場合 雇用者である〇〇ビル管理(株)とxx不動産(株)の間で結ばれた管理委託契約に基づき、下記自家用電気工作物の保守管理担当者として配属され、電気主任技術者の指導の下、電気設備の工事・維持・運用に従事した。 主な現場は ・川越ビル 従事期間H18.10～H21.2 契約電力1800kW ・川口ビル 従事期間H21.3～H24.10 契約電力2200kW

電気主任技術者免状を取得した時期を記入してください。

電気主任技術者免状取得後、5年以上の実務経験が必要です。

関わった物件を数件記入してください。対象物件ごとに従事期間と契約電力を記入してください。

通算期間 *年**月

上記のとおり、実務経験を有することを証明します。

令和5年 1月 4日 (担当者名:)

所在地 〒330-0062 (担当者連絡先:)

さいたま市浦和区仲町3丁目5番8号

氏名又は名称 輝々電機株式会社

代表者氏名(法人以外の場合にあっては任命権者等の氏名)

代表取締役 実務 或蔵

登録(整理)番号※ (埼玉県知事 登録・届出 第 号)

申請に際して、証明書の真正性を確認するため、証明者に問い合わせます。

証明書の作成に携わった方の連絡先を記入してください。

上記の実務経験を積んだ事業者の代表者(代表取締役等)が証明してください。代表者印の押印は、必要ありません。

代表者以外(工場長・支店長など)が証明する場合は、代表者が交付した委任状を添えてください。

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
※ 電気工事業者法の登録・届出をしている事業者は、登録証・届出受理通知書に記載されている登録(整理)番号を記入してください。(電気工事士免状番号、建設業許可の通知書に記載されている許可番号、東京電力の電気工事店登録番号ではありません。)
※ 登録・届出をしていない場合、実務経験を証明できない工事があります。
◆ 担当者名・担当者連絡先へ証明書の作成に携わった方の連絡先を記入してください。この証明書の真正性を問い合わせます。
◆ また、実務経験の内容を証明者に尋ねることがあります。